

# 消費税10%で 政権与党に動揺

自民党幹事長代行が「6月の日銀短観次第で**延期もあり得る**、と発言

## 4月の 政治戦の審判で 増税ストップ!!

### 共産党・志位委員長が強調

自民党の萩生田光一幹事長代行が4月18日のインターネットテレビ番組で、「景気の見通しを示す6月の日銀短観次第で、消費税増税の延期もあり得る、との考えを示しました。

この報道に対し、日本共産党の志位和夫委員長は、同日のツイッターで右のように発言しました。

——志位氏のツイッターより——

政権・与党から増税実施に動揺が始まった。内外の経済情勢にてらし「増税は自殺行為」とのわが党の警告を無視して増税実施の予算案を強行した責任は重い。

「増税ノー」の審判で追い詰めよう!

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590  
2019年4月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党